

決算説明会

2017年3月期第1四半期

2016年8月2日
ミネベア株式会社

LEDバックライトの需要減と円高影響も それ以外の主力事業の生産・出荷は堅調に推移

(百万円)	2016年3月期		2017年3月期	前年同期比 伸び率	前四半期比 伸び率
	1Q	4Q	1Q		
売上高	127,391	135,599	120,288	-5.6%	-11.3%
営業利益	12,512	8,536	6,971	-44.3%	-18.3%
経常利益	12,872	8,215	7,255	-43.6%	-11.7%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	10,058	6,802	3,176	-68.4%	-53.3%
一株当たり 四半期純利益 (円)	26.90	18.17	8.48	-68.5%	-53.3%

為替レート	16/3期1Q	16/3期4Q	17/3期1Q
US\$	120.97円	118.37円	111.12円
ユーロ	132.74円	129.35円	125.16円
タイバーツ	3.66円	3.30円	3.14円
人民元	19.49円	18.06円	17.03円

タイでの過年度法人税
支払いが追加で約20億円。
ただし2Qに約7.5億円が還付へ。

(億円)

2,000

1,600

1,200

800

400

0

1Q

2Q

3Q

4Q

1Q

2Q

3Q

4Q

1Q

15/3期

16/3期

17/3期

995

1,170

1,454

1,387

1,274

1,682

1,787

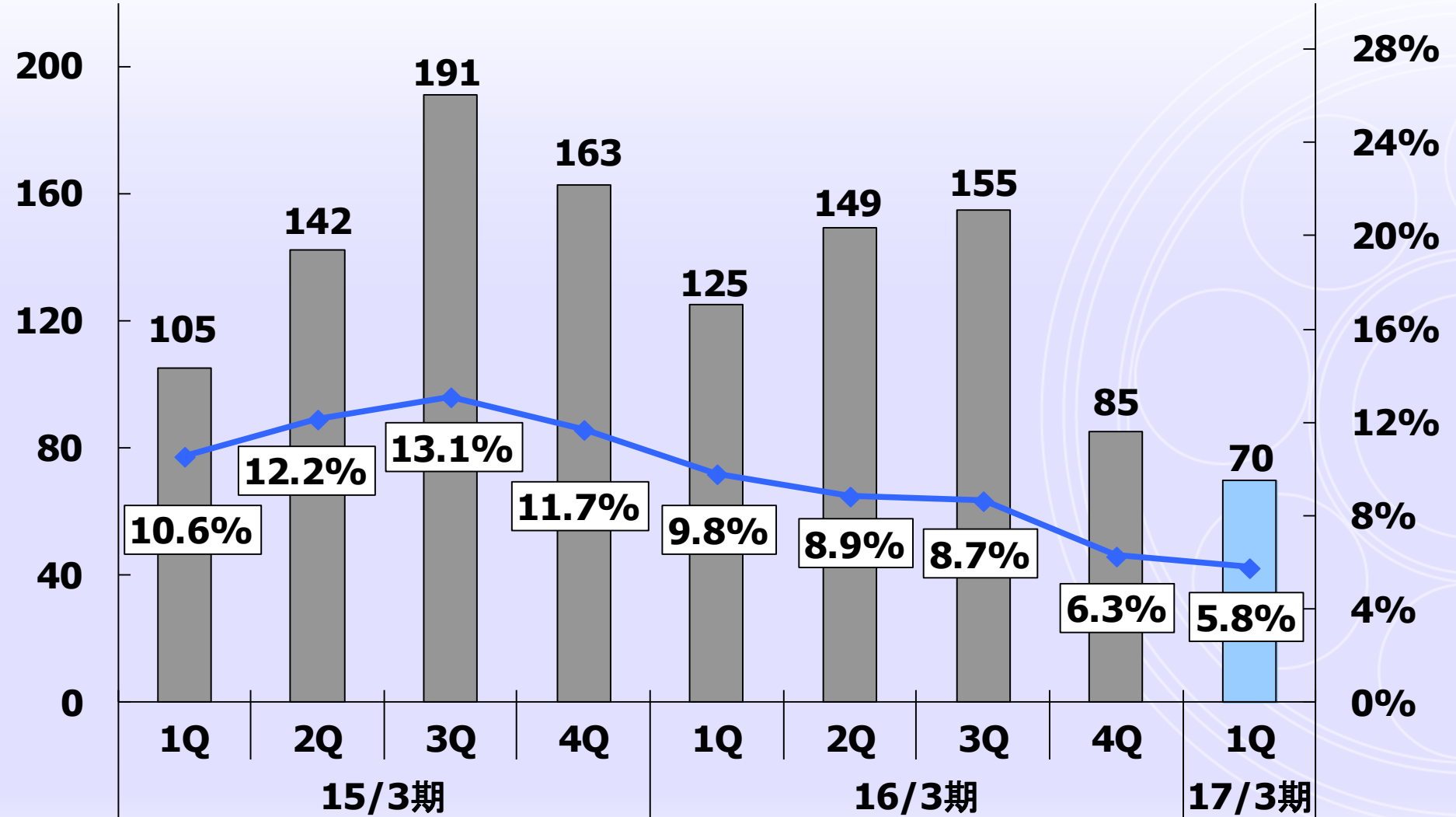
1,356

1,203

前年同期比 -5.6%
前四半期比 -11.3%

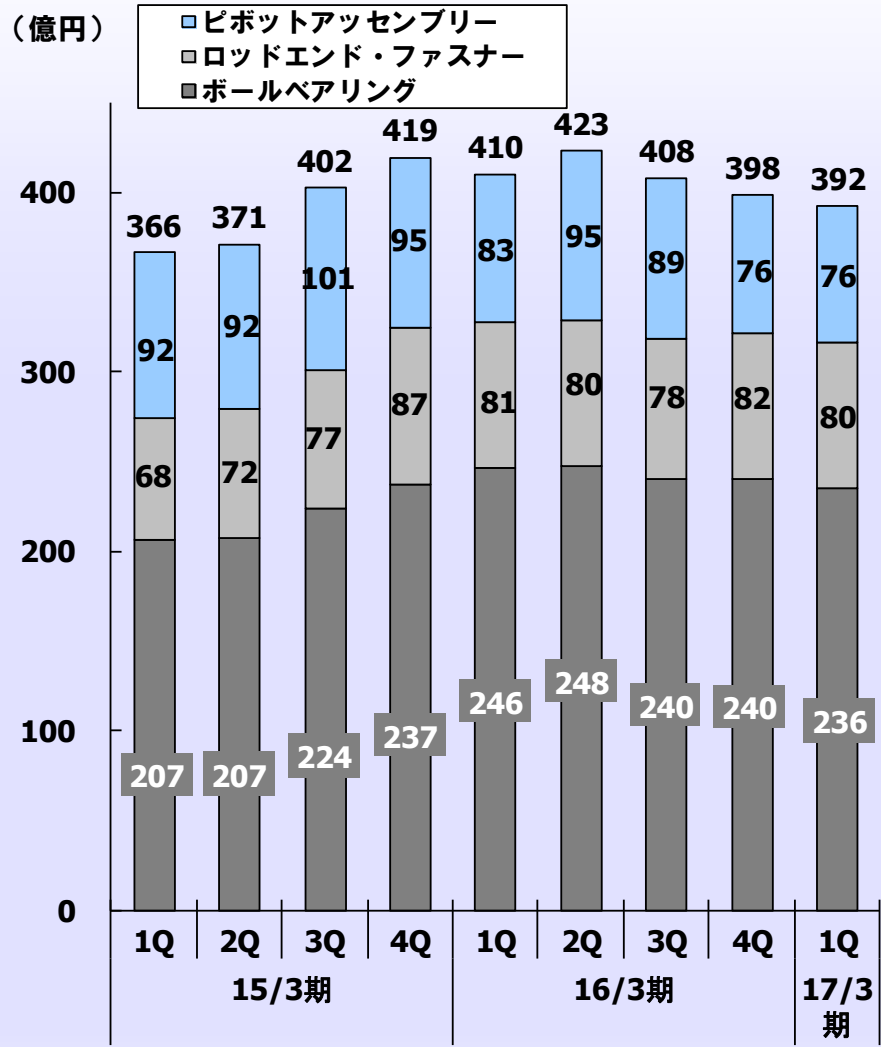
前年同期比 -44.3%
前四半期比 -18.3%

(億円)

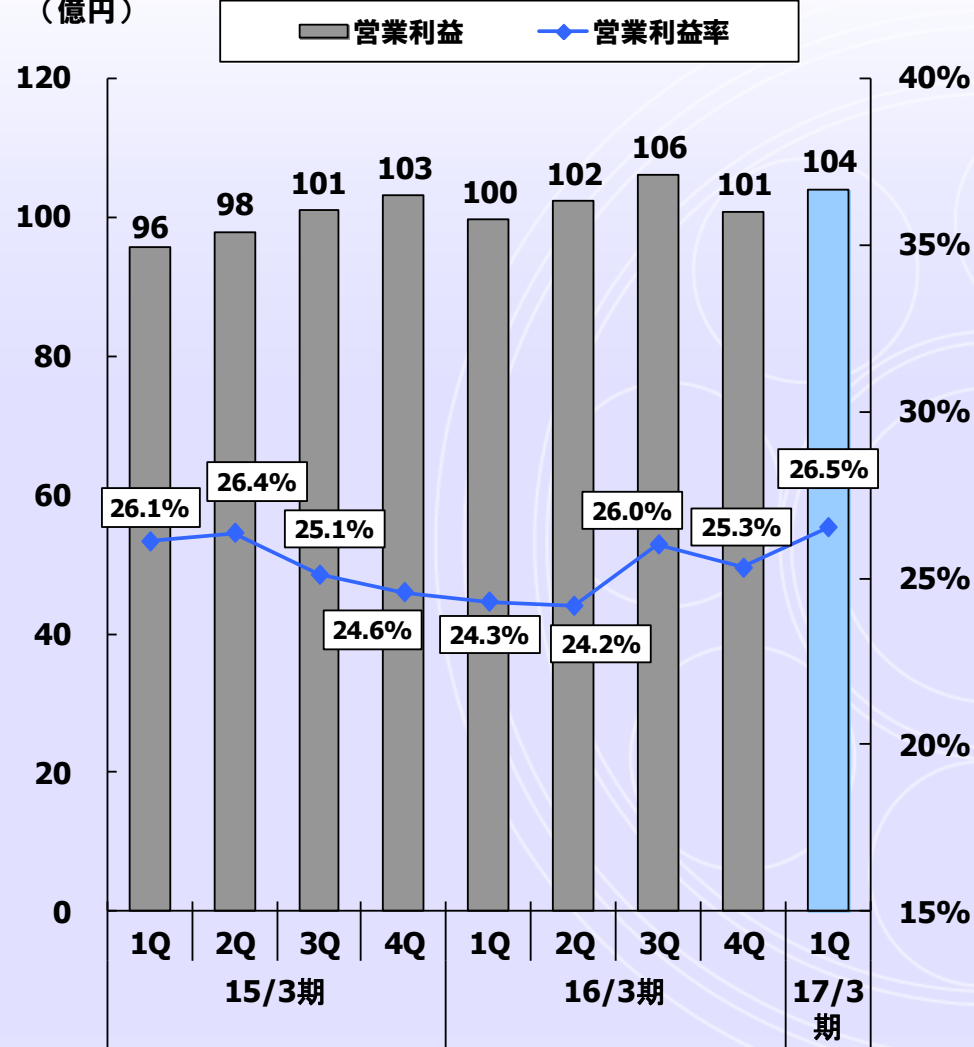


■ 営業利益 ◆ 営業利益率

売上高

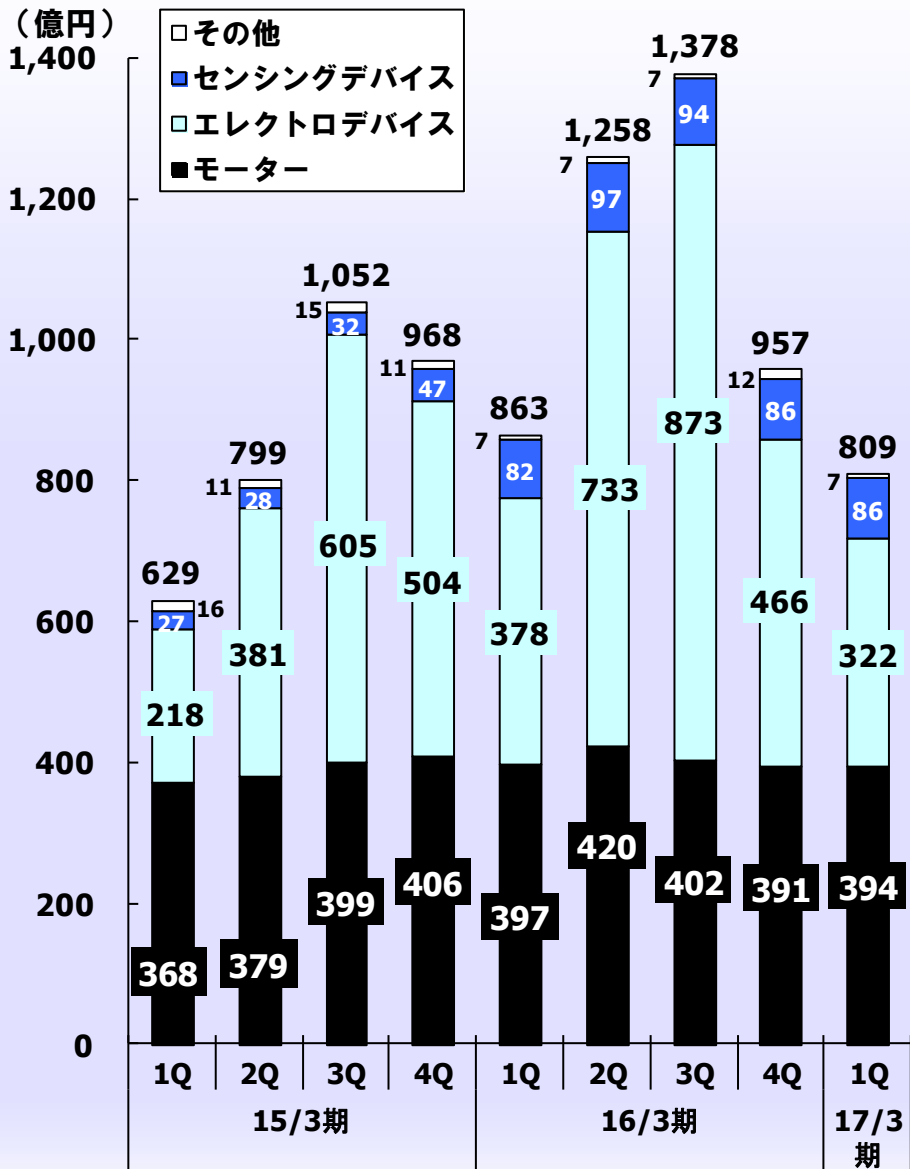


営業利益

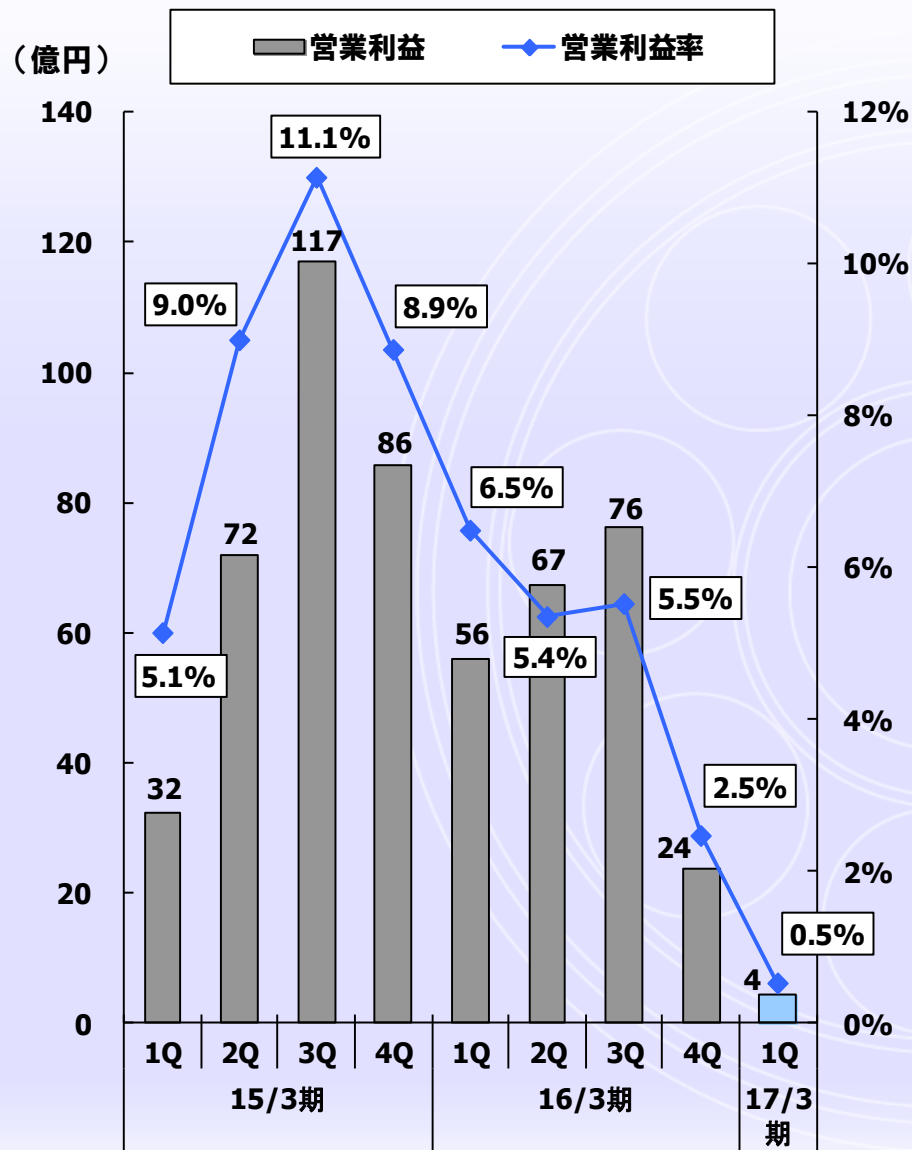


※16/3期より各セグメント間での軽微な変更があり、比較のため15/3期分の数値を過年度遡及修正しています。

売上高



営業利益

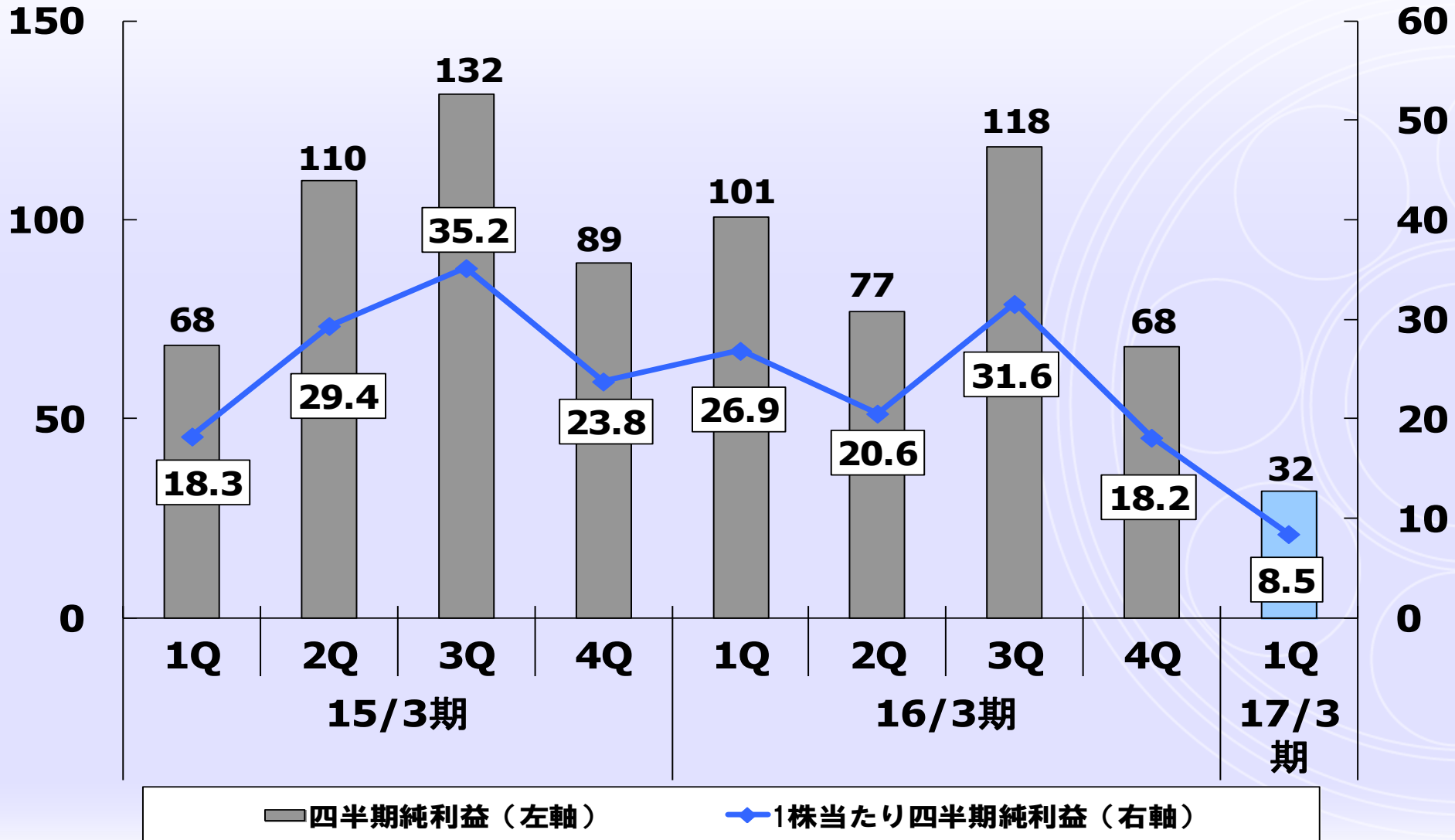


※16/3期より各セグメント間での軽微な変更があり、比較のため15/3期分の数値を過年度遡及修正しています。

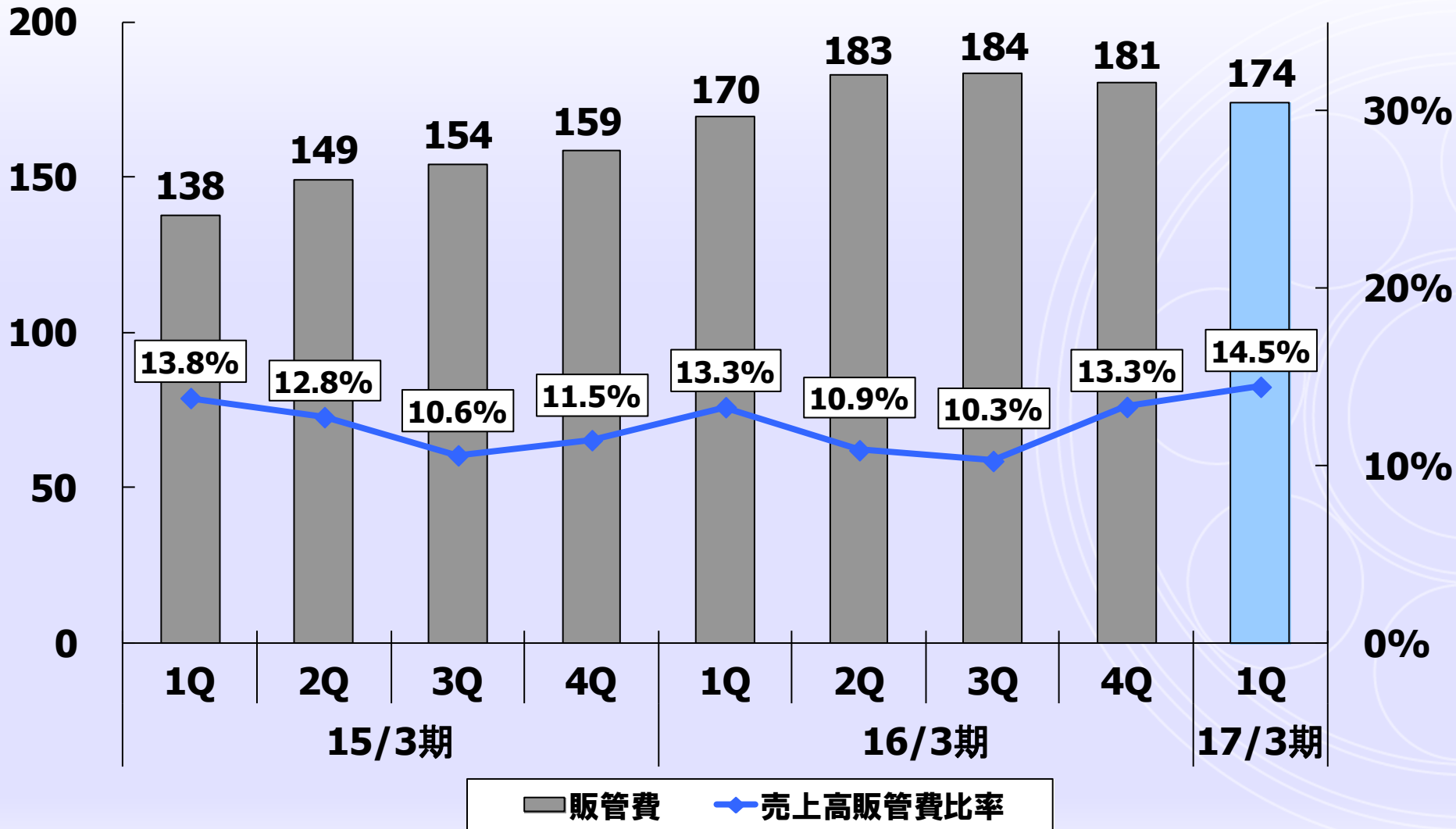
(億円)

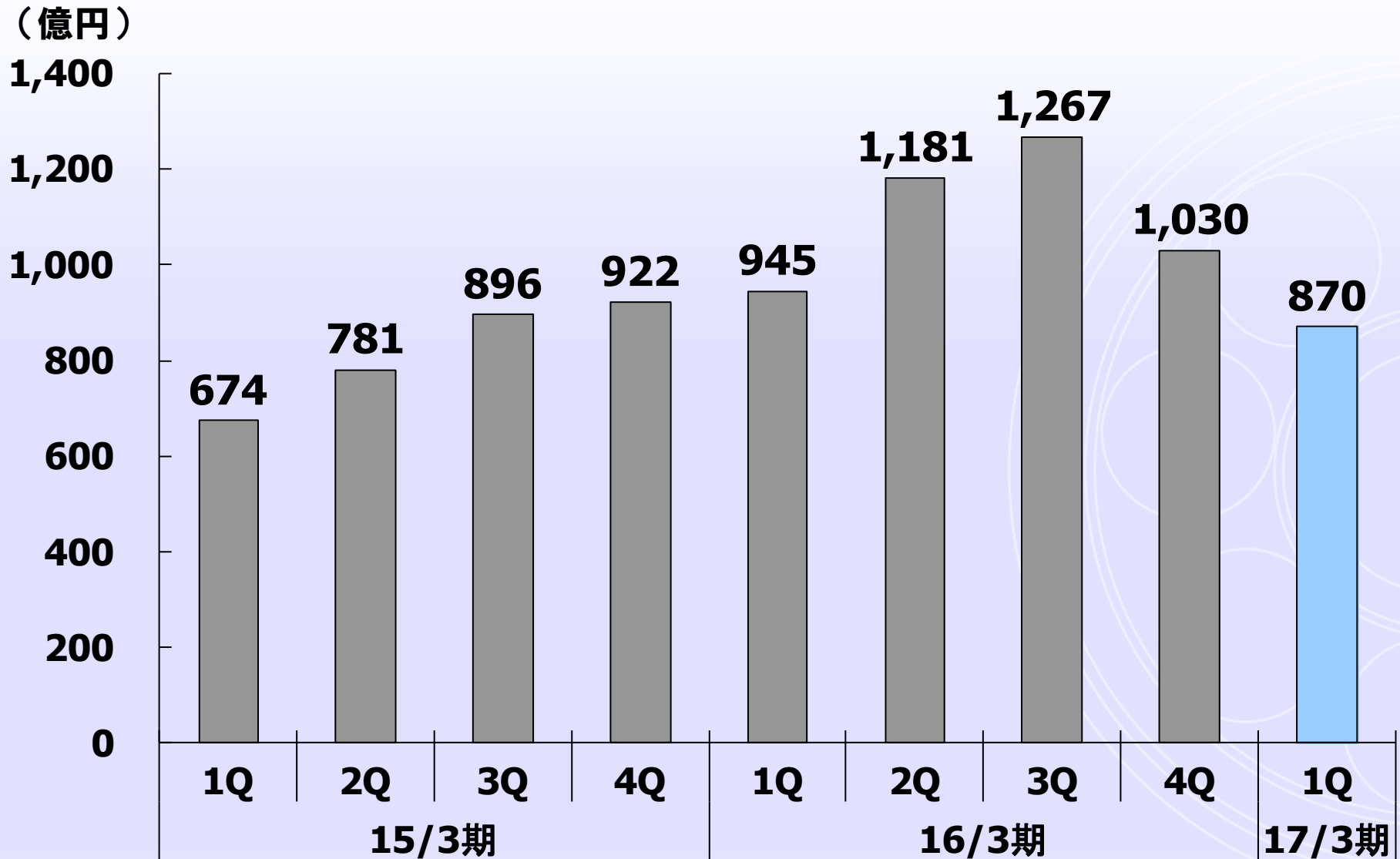
前年同期比 -68.4%
前四半期比 -53.3%

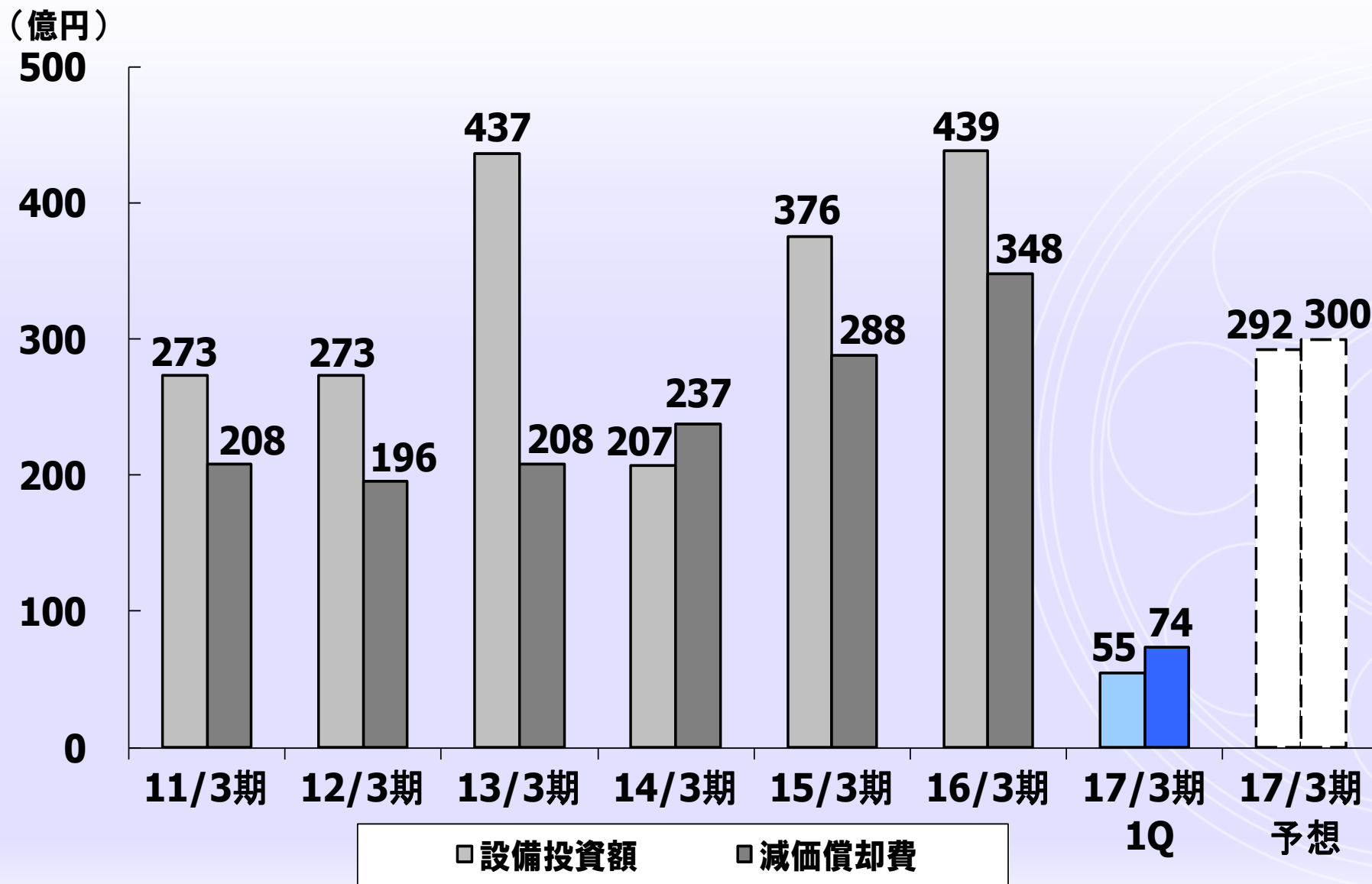
(円)



(億円)

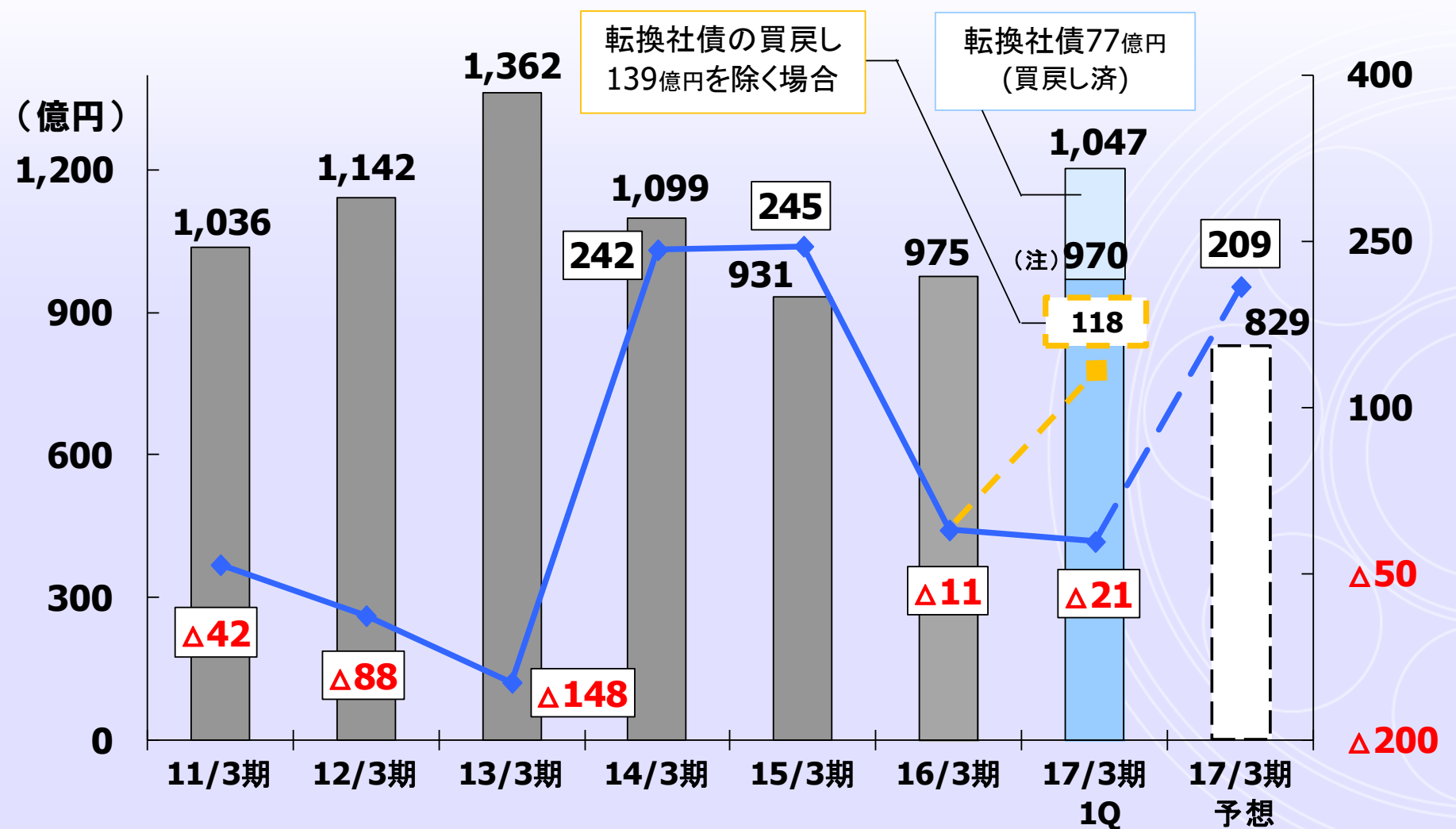






■ ネット有利子負債 (左軸) ◆ フリーキャッシュフロー (右軸)

(億円)



(注) 2016年6月に買戻した転換社債77億円を消却した場合の数値

ネット有利子負債 : 有利子負債合計 - 現預金
 フリーキャッシュフロー : 営業活動CF + 投資活動CF

業績予想は変更なし

(百万円)	2016年3月期		2017年3月期		前年比 伸び率
	通期	上半期	下半期	通期	
売上高	609,814	260,000	300,000	560,000	-8.2%
営業利益	51,438	18,300	26,700	45,000	-12.5%
経常利益	46,661	17,800	26,200	44,000	-5.7%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	36,386	12,100	18,900	31,000	-14.8%
一株当たり 純利益 (円)	97.26	32.31	50.46	82.77	-14.9%

為替レート	16/3期 通期実績	17/3期 2Q-4Q想定
US\$	120.78円	105.00円
ユーロ	132.75円	122.00円
タイバーツ	3.46円	3.00円
人民元	19.03円	16.20円

月平均外販数量は**15**四半期連続で前年同期比増加中！

6月の外販数量は過去最高の1億6,800万個を達成

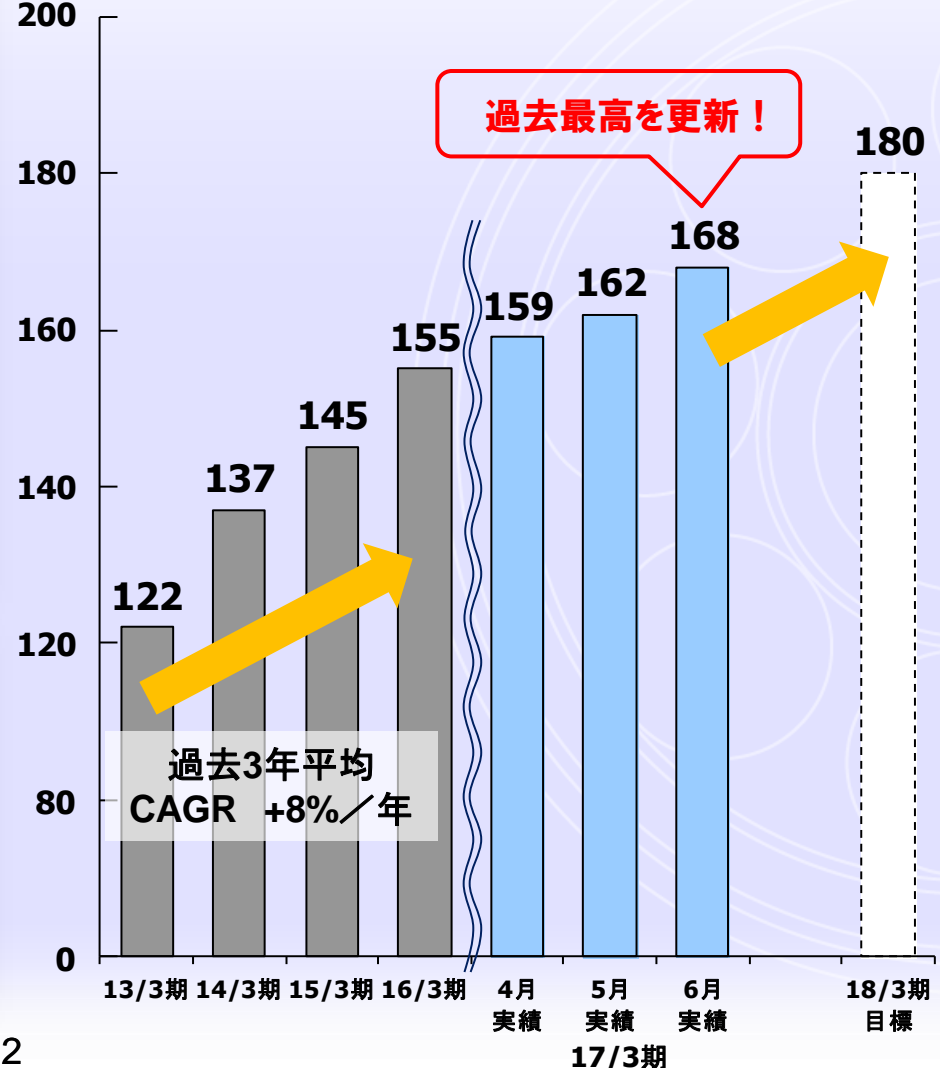
新「5本の矢」戦略の達成に向けて 順調に進展中

- 高級消費財向け精密部品の需要は非常に堅調で、外部販売数量は四半期ごとに増加中。
- 6月の外部販売数量は過去最高の1億6,800万個を達成。今期中に単月1億7,000万個を目指す。
- 新「5本の矢」戦略の目標である、18/3期の月平均外販数量1億8千万個は十分達成可能。

内販は縮小も外販の拡大により 利益率は高水準を維持

- HDD市場の縮小でボールベアリングの内販は数量低下も、外販数量の増加により利益率は高水準を維持。

(百万個/月) ボールベアリング月次平均外部販売数量



1

主要各国への独禁法企業結合申請は7月までにすべての承認が完了

- 日本、米国、ドイツに続き、中国、韓国の独禁法当局より承認が完了
- 競合する製品分野以外においては、経営統合を前提とした統合準備行為が可能となる

2

業務支援契約を締結

両社内のリソースをフル活用し広い分野で早期のシナジー効果を追及

- ミツミ電機製品の販売代理店契約等、拡販に向けた連携
- ミツミ電機に対する製造支援
(自動化・省力化技術、精密金型技術、設備・施設の活用等)
- ミネベアからミツミ電機へ出向者を派遣
- 共同購買・集中購買の実施

ミネベア株式会社

決算説明会

<http://www.minebea.co.jp/>

上記説明会で述べられた内容のうち歴史的事実でないものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しであり、また、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断にもとづいております。

実際の業績は、さまざまな要素により、これら見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。

実際の業績に影響を与える重要な要素としては、(1)当社を取り巻く経済情勢、需要動向等の変化、(2)為替レート、金利等の変動、(3)エレクトロニクスビジネス分野で顕著な急速な技術革新と継続的な新製品の導入の中で、タイムリーに設計・開発、製造・販売を続けていく能力、などです。但し、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。

本資料に掲載のあらゆる情報はミネベア株式会社に帰属しております。手段・方法を問わず、いかなる目的においても当社の事前の書面による承認なしに複製・変更・転載・転送等を行わないようお願いいたします。